

青 歯 会 報

毎月1回末日発行／令和7年9月30日発行／2025年10月号通巻634号



ハラル ニイタル 8020健康社会宣言

2 0 2 5

10

8020健康社会とは、県民の皆様が生涯にわたり自分の力でものを食べ、楽しく会話ができ、健康で質の高い生活を送ることのできる社会です。

8020健康社会実現のため、私たち青森県歯科医師会会員は、地域の『かかりつけ歯科医』として歯科医療、歯科口腔保健活動を通じて県民の皆様の生活を支援していくことを宣言いたします。

発行／一般社団法人 青森県歯科医師会

NO.634

青森県歯科医師会行事予定表

月	日	曜	行 事
10月	1	水	日学歯第114回臨時代議員会 13:30 (日歯会館)
	4	土	青森県学校歯科保健優良校表彰審査会 15:30 社会保険小委員会 15:00 社会保険委員会 16:00 学校歯科委員会 16:30 東北地区親善野球大会主将会議 17:00 (秋田キャッスルホテル)
	5	㊥	東北地区親善野球大会 9:00 (さがけ八橋球場・八橋多目的グラウンド)
	7	火	青森県スポーツデンティストの会総会 19:30 (Web)
	9	木	令和7年度社会保険情報ネットワーク連絡協議会 16:30 (ホテルメトロポリタンエドモント) 青森県歯科医師協同組合運営委員会 19:00
	10	金	令和7年度社会保険指導者研修会 13:00 (日本教育会館)
	11	土	介護職員向け研修会 (Web) 報酬・給与等審議会 14:00 会館管理運営委員会 15:00
	13	㊦	スポーツの日
	15	水	日学歯第8回理事会 13:30 (広島県)
	16	木	第89回全国学校歯科保健研究大会 11:30 (広島国際会議場) 会報編集会議 19:30
	17	金	第89回全国学校歯科保健研究大会 9:30 (広島国際会議場)
	18	土	第4回常務理事会 14:00 第5回理事会 15:30 災害歯科支援 WT (理事会終了後) 東北地区親善剣道大会主将会議 18:30 (秋田キャッスルホテル)
	19	㊥	東北地区親善剣道大会 9:15 (秋田県立武道館) 令和7年度JDAT アドバンス研修会 9:30 (日歯会館) 大阪府歯科医師会創立100周年記念式典 15:00 (グランキューブ大阪)
	21	火	青森県エイズ等対策推進協議会 15:00 (アートホテル青森) 青森県脳卒中・心血管対策協議会 18:00 (アラスカ)
	23	水	第7回東北地方社会保険医療協議会青森部会 16:00 (東北厚生局青森事務所)
	25	土	学術委員会 12:00 会員研修発表会 14:00
11月	2	㊥	歯・口の健康児童審査会 (時間未定) 青森県歯科保健表彰式 14:00
	3	㊦	文化の日
	8	土	全国共通がん医科歯科連携講習会 15:00
	12	水	都道府県歯科医師会専務理事連絡協議会 14:00 日学歯第9回理事会 13:30 (Web)
	15	土	北海道・東北地区歯科医師会担当理事協議会 13:30 (秋田キャッスルホテル)
	16	㊥	北海道・東北地区歯科医師会役員協議会 9:30 (秋田キャッスルホテル)
	20	木	全国学校歯科保健・安全研究大会 13:00 (横浜武道館・パシフィコ横浜) 第75回全国学校歯科医協議会 15:30 (パシフィコ横浜) 第8回東北地方社会保険医療協議会青森部会 16:00 (東北厚生局青森事務所)
	21	金	全国学校歯科保健・安全研究大会 9:30 (横浜武道館・パシフィコ横浜)
	22	土	第46回全国歯科保健大会 12:30 (鳥根県民会館) 臨時監査会 14:00 第5回常務理事会 14:10 第6回理事会 15:00 令和7年度災害時歯科保健医療伝達講習会 (会員向け) (理事会終了後)
	23	㊥	勤労感謝の日
	24	㊦	振替休日
	28	金	都道府県歯科医師会事務長事務連絡会 15:00 (日歯会館)
	29	土	東北地区歯科医学会第2回運営委員会 (時間未定) (秋田県歯科医師会館) 第78回東北地区歯科医学会 14:00 (秋田県歯科医師会館)
	30	㊥	第78回東北地区歯科医学会 9:30 (秋田県歯科医師会館)

巻

頭

言

「宿題9」

山内 博

「価値観」とは、同義語として「値打ち」「意義」「有用性」など状況に応じて使い分けられているが、世の中の成熟度や費用対効果の評価、立場や環境とともに変わるものである。

厚生労働省では、毎年10月1日時点における医療機関動向調査を公表しているが、最新の2024年10月時点のデータによると、歯科医療機関の倒産・休廃業は、1月から10月までで倒産25件、休廃業101件、合計126件に上り、前年比1.8倍となっている。また、年間を通じた最終的な数値は、倒産27件、休廃業145件に達したと報告されている。

主な要因として、資材や材料価格の高騰、コロナ関連融資の返済、人材確保や賃上げ等、資金繰りによる問題があるが、診療所経営者の高齢化や後継者不在が大きな要因とされている。調査でも休廃業した医療機

関のうち約半数が70代以上で平均年齢は69.3歳という結果が出ている。さらに、レセプトオンライン請求やマイナ保険証導入に伴う設備投資の負担に加え、受付業務の電子化や各種届出・申請などデジタル化に対応した知識や技術が求められる環境も、休廃業を後押しする要因となったと考えられる。

当県においても同様の理由から廃業を余儀なくされた先生方が存在する。今後、電子処方箋や電子カルテの導入等が進むことで、歯科業界の環境変化は更に加速していくものと予想される。

まだまだ元気に診療を続けられるにもかかわらず、忸怩たる思いで廃業を選択せざるを得ない先生方の心中を察する。このような現状を踏まえ、歯科医師の「価値」を考えた時、元気な先生方を非常勤等で活躍いただけるよう、歯科医師会が斡旋する窓口となるのも一考ではないだろうか。

本年10月1日の動向調査の結果は、果たして前年比でどのような変化を示すのだろうか。私たちにとって大きな関心事である。

目次

contents

巻頭言	1
庶務日誌	2
県歯のうごき	2
委員会報告	6
地区だより	9
青森県歯科医師会・青森県歯科医師協同組合共催 学術講演会	15
第50回青森県歯科医師会会員親睦ゴルフ大会報告	18
第50回青森県歯科医師会会員親睦ゴルフ大会優勝記 シニアの部優勝	19
令和7年度 青森県学校歯科保健研究大会	20
令和7年1月から7月までの警察歯科医等の活動状況一覧表	22

編集後記	24
------	----

表紙 『猿賀公園 蓮の花まつり』

夕方からねぶた祭りの取材の予定が入っていたのだが、午前中が見頃とのことで出かけてみることにした。和蓮の北限地と云われ一面に咲いた蓮の花に圧倒される。鏡ヶ池の中央には『胸肩神社』。左には、『日吉神社』も鎮座。お社のそばに『神様?』のお姿も……

弘前歯科医師会 澤田 健

庶務日誌

- 8月1日 青森県療育福祉センター運営あり方検討会第3回全体会
(15:30) ハイブリッド形式
- 2日 東北地区歯科医師会連合会
第1回常任理事会
(15:30) ANA クラウンプラザ
ホテル秋田
- 〃 北海道・東北地区歯科医師会
第1回専務理事会議
(16:30) ANA クラウンプラ
ザホテル秋田
- 9日 県南四歯科医師会合同学術講演
会
(15:30) ハ戸パークホテル
- 20日 日学歯第6回理事会
(13:30) Web
- 〃 フッ化物洗口研修会【市町村・
教育委員会向け】(13:30)
- 〃 会報編集会議 (19:30)
- 23日 第2回常務理事会 (14:00)
- 〃 第3回理事会 (15:30)
- 〃 先輩会員との懇談会
(18:00) アップルパレス青森
- 24日 第19回青森県歯科医師会会員親
睦テニス大会
(9:30) マエダアリーナ
- 30日 青森県警察歯科協力医会第1回
幹事会 (15:00)
- 〃 あすなろ療育福祉センター歯科
診療科打ち合わせ会 (17:00)

県歯のうごき

令和7年・8年度第3回理事会

と き 令和7年8月23日(土) 15時30分
ところ 青森県歯科医師会館3階大ホール



1. 開会の辞

〇工藤副会長

2. 会長挨拶

〇福士会長

皆さん、こんにちは。中々暑さが引かず、青森はだいぶ涼しくなってきましたが東京は連日35度ということです。今日は年に一度の先輩会員との懇談会があります。今まで歯科医師会にずっと入ってきて頂いた先生の貴重なご意見を頂けるといいますので、皆さん楽しみに参加して頂ければと思います。宜しくお願い致します。



福士会長

3. 議事録署名人の選任

伊藤常務理事

小林常務理事

4. 協 議

(1) 各種後援・周知依頼等について

- ① 株式会社ユニタック (周知)
協議の結果、周知をすることが承認された
- ② 東北歯内療法学会 (周知)
協議の結果、周知をすることが承認された
- ③ 青森県歯科衛生士会 (周知)
協議の結果、周知をすることが承認された
- ④ 第16回県病医療連携フォーラム (後援)
協議の結果、名義後援をすることが承認された
- ⑤ 日本医業経営コンサルタント協会青森県支部 (後援)
協議の結果、名義後援をすることが承認された

(2) 新入会員研修会について

協議の結果、2月28日に開催することが決定され、詳細については医療管理委員会で検討することになった

た

- (3) 青森県歯科医師会「災害発生時初動対応マニュアル（役職員）案」について
協議の結果、資料の通り承認された
- (4) 「いい歯の日」企画 全国地方紙広告掲載について
協議の結果、木村理事に一任することが決定された
- (5) 各種会合出席者について
 - ① フッ化物洗口研修会（9/6）
協議の結果、伊藤常務理事が挨拶をすることが決定された
 - ② 日本歯科医師会役員就任披露パーティー（9/18）
協議の結果、福士会長が出席することが決定された
 - ③ 東北がんネットワーク総会及び特別講演会（9/20）
協議の結果、伊藤常務理事が Web 出席することが決定された
 - ④ 第25回日本歯科医学会学術大会開会プログラム並びに会頭招宴（9/26）
協議の結果、福士会長が出席することが決定された（※事後承認）
 - ⑤ 高雄市牙醫師公會 会員大会（R8.3.28～29）
協議の結果、栗佐理事と津島 克正先生を派遣することが承認された
 - ⑥ 北海道・東北地区担当理事協議会（11/15）
協議の結果、全理事者が出席することが決定された
- (6) 会員名簿印刷業者の選定について
協議の結果、長尾印刷株式会社に依頼することが決定された
- (7) 事業交付金の申請について
協議の結果、交付することが承認された
- (8) パソコンの購入について
協議の結果、機種については福士会長、柏崎専務理事、木村理事に一任し購入することが承認された
- (9) その他
 - ① フッ化物洗口研修会について
・村上副会長よりお願いがあった
 - ② 令和9年度東北地区歯科医師親善囲碁大会について
・協議の結果、青森県では囲碁大会の開催を中止にする提案をすることが承認された

5. 定例報告

- (1) 常任委員会等報告
《医療管理委員会》

・佐藤理事

7月26日、16時半からハイブリッドで医療管理委員会を開催した。詳細は資料の通り。新しい委員が増えたので、HIV 歯科診療ネットワークについて協力をお願いした。



佐藤理事

その他として、リチウムイオン電池を使用している AED を処分する際に引き取れないと断られる事例があるということを周知した。

《社会保険委員会》

・久米田理事

7月30日、十和田市において2医療機関、個別指導を行っている。



久米田理事

《広報・情報処理委員会》

・木村理事

7月26日、広報・情報処理委員会を開催した。詳細は資料の通り。

オンライン資格確認については、各診療所において IC カードリーダー



木村理事

の読取り機を使用しているが、先般からお伝えしているようにスマホの中にマイナンバーカードを取り込めることになり、それを使ったマイナ保険証が使えるようになる。恐らく9月中には先生方のところでも使えるようになると思うが、その際にはやはり IC カードリーダーが別途必要になるので、それを用意して頂き使用して頂く。こちらは補助金が出るようになっている。数千円のものであるが先生方の医療関係のポータルサイトから案内があると思うが、恐らく Amazon が販売する。専用サイトがあり、そこから申し込むと半額の補助金が出るようになると思うので、ご案内がいった際にはご検討宜しくお願いしたい。

8月20日、青歯会報の編集会議を開催した。
《学校歯科委員会》

・石橋理事

7月24日、木曜日に学校歯科委員会を開催した。副委員長に久米田讓先生が決定した。詳細は資料の通り。9月6日に開催されるフッ化物洗口研修会については、学校歯科委員会は会場参加としている。



石橋理事

同日10時より、令和7年度青森県学校歯科保健研究大会を開催した。講演については、五所川原市で開業されている田附歯科医院院長 田附 良仁先生に「口腔機能発達不全症と早期矯正治療」の講演をして頂き大変、盛況のうちに終了した。

8月20日、市町村・教育委員会向けにフッ化物洗口研修会を開催した。会場参加は3名、オンライン申込が41名で無事に終了した。

《災害歯科ワーキングチーム》

・湊谷常務理事

7月19日、理事会終了後に災害歯科ワーキングチームを開催した。主に9月の大規模地震時医療活動訓練と1,900万円の災害時整備事業について協議をした。詳細は資料の通り。



湊谷常務理事

(2) 北海道・東北地区関係

① 東北歯連第1回常任理事会

(8/2 15時30分～ 於 ANA クラウンプラザホテル秋田)

・出席者 柏崎専務理事

ANA クラウンプラザホテル秋田で開催された。先程の囲碁大会の今後の開催について協議がされている。あとは令和8年度の東北



柏崎専務理事

地区歯科医師連合会の行事予定について岩手から説明があり、担当理事協議会は10月24日、ホテルメトロポリタン盛岡で開催予定となっている。

② 北海道・東北地区第1回専務理事会議

(8/2 17時～ 於 ANA クラウンプラザホテル秋田)

・出席者 柏崎専務理事

当日午後5時から、同じ場所で専務理事会議が開催された。ほぼ協議内容については承認されている。詳細は資料の通り。

(3) その他関係団体会議報告

① 令和7年度第1回あおもり高齢者すこやか自立プラン推進協議会

(7/18 14時～ 15時 於新町キューブ)

・村上副会長

7月18日に開催されたが急に都合が悪くなり、青森市の古枝 和也先生に代理で出席して頂いた。詳細については資料の通り。特別



村上副会長

歯科に関連するような事項は話題に出なかったとの報告を受けている。

② 青森県健康増進検討委員会

(7/23 16時～ 17時30分 於青森県庁)

・工藤 淳治先生より資料にて報告

③ 第4回東北地方社会保険医療協議会青森部会

(7/23 16時～ 16時30分 於東北厚生局青森事務所)

⑤ 第5回東北地方社会保険医療協議会青森部会

(8/21 16時～ 16時30分 於東北厚生局青森事務所)

・山内理事

第4回は7月23日に開催された。保険医療機関の指定について、歯科は新規はございません。更新は4件承認されている。



山内理事

それから第5回が8月21日に開催された。新規は0件、更新は1件承認されている。

④ 青森県療育福祉センター運営あり方検討会第3回全体会

(8/1 15時30分～ Web)

・出席者 福士会長

8月1日、金曜日、15時30分から私は Web で参加した。

青森県療育福祉センターは「あすなろ」と「さわらび」の2つがあり、「さわらび」はもう老築化しているため、建て替えが決定している。「あすなろ」は改修か建て替えかを今後調査していくことになっている。「さわらび」は、弘前第一と第二養護学校に併設しているもので、PTA からもう学校も古く山の中にあり、弘前市内からだいぶ遠い。時代も変わっており、もっと市内に近く、弘前大学附属病院に近いところ。何かあった時に直ぐに救急搬送できるようなところにつくって欲しいという要望も来ており、弘前市教育委員会とも協議をしながら閉校になった学校などの活用など今後調査していくことになっている。

(4) 経理状況報告

・小林常務理事

青森県歯科医師会残高試算表(7月分)、事業別残高試算表(実施事業等会計、その他会計、法人会計)について資料に基づき報告



小林常務理事

(5) 会員異動報告

○ 柏崎専務理事

A 会員390名、B 会員23名、終身会員93名、
合計506名。診療所数は417件（7月末現在）

(6) その他

① 青歯会報に掲載する会員異動状況について

○ 木村理事より報告があった

6. 令和7年9月～令和8年3月行事予定について

7. その他

8. 閉会の辞

○ 村上副会長

会員異動状況

(令和7年8月31日現在)

地区別	会員数	会員種別			診療所数	入会	退会	管内異動	種別の変更			加入者数				
		A	B	終身					A～B	B～A	A・B～終	日歯福共	日歯年金	みちのく共済	協同組合	日学歯
青森市	143	99	10	34	106							124	50	122	87	45
弘前	91	72	3	16	72							75	31	78	62	16
八戸	96	71	2	23	78							88	29	86	72	41
南黒	31	28	1	2	29							28	8	27	25	6
北五	34	28	1	5	31							33	11	34	28	14
西つがる	14	12	2	0	12							10	7	13	9	13
むつ下北	17	12	0	5	15							16	5	16	14	12
上十三	59	52	3	4	54							54	25	51	46	50
三戸郡	21	16	1	4	17							19	9	18	12	11
計	506	390	23	93	414							447	175	445	355	208
備考	(入会者)					(退会者)					(種別変更)					
											(その他) 7/30 田村 紀夫 (青森 終 廃止) 7/31 高山 裕章 (八戸 A 廃止)					

歯科医師国保の現況 (令和7年8月)

全国歯科医師国民健康保険組合 青森県支部

○被保険者数

内 訳	増	減	人 数
組合員	1 種	0	1 372
	2 種	0	1 65
	3 種	7	7 564
	小 計	7	9 1,001
家族	1 種	0	2 513
	2 種	0	0 28
	3 種	0	2 77
	小 計	0	4 618
合 計	7	13	1,619 (人)

○後期高齢者組合員数

内 訳	増	減	人 数
後期高齢者組合員	0	1	49 (人)

○賦課額 (保険料)

	賦 課 額 (保険料)		
	基 礎 賦 課 額	所得割 均等割	5,524,188 16,179,900
本 月 分	介護納付金賦課額	所得割	881,417
		均等割	2,865,500
	後期高齢者支援金等賦課額	所得割	2,178,800
		均等割	6,252,100
	後期高齢者基礎賦課額	所得割	250,000 365,400
		後期支援金所得割	144,000
	本 月 分 計		34,641,305
累 計	179,066,446 (円)		

○医療給付分 (令和7年4月診療)

医 療 費	件 数	1,721 (件)
	保険者負担	23,818,202 (円)

委員会報告

広報・情報処理委員会

日時：令和7年7月26日（土）16時～

場所：青森県歯科医師会館3F大ホール

1. 開 会

2. 挨拶

・福士会長

皆さんお集まりいただきまして大変ありがとうございます。広報・情報処理委員会委員就任おめでとうございます。2年間どうぞ宜しくお願いいたします。

3. 自己紹介

4. 委員長並びに副委員長の互選について

委員長に木村理事、副委員長に石岡委員が選出された。

5. 報 告

(1) 青歯会報並びに通知文書のペーパーレス化について

・木村委員長より

昨年度アンケート調査を実施しペーパーレスを推進するという観点で進めさせて頂いた。その結果についてご報告する。6月末時点で紙媒体が必要な方が198件、ペーパーレスの方が310件であり、だいたい2：3の割合である。県歯としては引き続きペーパーレスの推進を行っていくので、各郡市におかれましてぜひご説明頂きたい。また、ペーパーレスに変更されたい場合は県歯まで連絡を頂ければ随時変更するので宜しくお願いしたい。

(2) その他

① HKN（八戸健康医療情報ネットワーク）について

・石岡副委員長より報告と情報提供があった。

② スマートフォンでのマイナ保険証について

・木村委員長より報告と注意喚起があった。

③ 会員のデジタル化について

・柏崎専務理事より報告とお願いがあった

④ ペイライトについて

・福士会長より報告があった

6. 協 議

(1) 青歯会報について

昨年度決めた原稿執筆依頼計画について確

認し、修正・追加はない。

弘前歯科医師会では6月にある歯と口の健康週間ではブースを行わず、7月にある医師会・歯科医師会・薬剤師会との健康まつりにブースを出展しており、今年も7月13日に開催された。昨年も遅れて原稿を提出しているが、今後どのように掲載するか確認したところ、原稿が届き次第直近の号に掲載することに決定した。

地区割当については各郡市の負担になっていることもあるので、再来年以降の分については今後協議していく。

(2) 編集委員について

協議の結果、木村委員長、澤田 剛光委員、黒田 政道委員に決定した。

また、予算があと1名分あるので、もし途中から編集委員になりたい人が入ればお知らせ頂くことにした。

(3) 青森県歯科医師会 HP およびメンバーズルームについて

HP について下記の意見が出たので参考にし今後更新をしていく。

・HP メンバーズルーム社会保険関係のフォルダは色々な情報がアップされており院内掲示が探しにくいので、院内掲示関係のまとまったフォルダがあれば良い。

(4) FC1について

ペーパーレスのこともあるので是非参加者を増やしていきたい。特に新入会員には各郡市にて周知することにした。各郡市の接続率について後ほどお知らせする。

(5) 北海道・東北地区歯科医師会担当理事協議会（広報・企画調査）について

（R7.11.15（土）秋田県）

各道県歯科医師会や日歯への質問・要望があれば協議題として提出するのでFC1に書き込みをすることに決定した。

(6) 歯科医院に関するアンケート調査について

前回の委員会では今後実施しない方針であり各郡市から実施しないことについて意見がないか確認をしたところ下記の意見が出た。

・従業員の給与・ボーナスを参考にしていた。もう少し簡単にしたり実施期間を空けたりして何かしら調査をして頂ければありがたい。

アンケート調査については医療管理・学術に関係する部分があるので各委員会とも協議し、必要があれば必要な部分の調査をすることにした。

各郡市よりその他意見等があれば随時FC1に書き込みをすることにした。

(7) 災害支援システムについて

協議の結果、今年のテスト稼働を次回委員会の際に実施することが決定した。

(8) 次回委員会の開催について

協議の結果、1月31日（土）に開催することが決定した。

(9) その他

① 日歯会員モニターについて

現時点で正式な通知は日歯より届いていないが、今年も日歯から依頼が来ると思われるので会員モニターを選出した。今回は（弘前）澤田 健委員、（八戸）山本 盛夫

委員、（北五）飛嶋 寛一委員に決定した。日歯から依頼があった際に回答する。

② HP について

○山本委員より質問と意見があり、木村委員長が回答した。

③ サイバーセキュリティ対策について

○澤田 剛光委員、木村委員長、石岡副委員長より報告があった。

7. 閉 会

（木村 匡孝 記）



市内トップクラスの
施設とサービスで、
皆様にくつろぎの時間を
ご提供いたします。



客室も旅の思い出。

心伝わるサービスとインテリア。
陸奥湾や青森市街を見渡す眺望。
旅の思い出をホテル青森で。



こだわりの朝食。

伝統的な食材や調理法を用いたスロー
フードな朝食をご用意しております。青
森の豊かな食材で一日の元気を。



国際ホテルグループ
ホテル青森

〒030-0812 青森市堤町1-1-23
TEL.017-775-4141 (代)

ホテル青森

検索

ご予約・お問い合わせ ホテル青森予約センター
[平日] 9:00~19:00 [土・日・祝日] 9:00~18:00

☎017-775-4007

医療管理委員会

日時：令和7年7月26日（土）16時30分

場所：青森県歯科医師会館2F会議室A

【委員長・副委員長の互選について】

委員長：佐藤理事

副委員長：成田 文弥委員（南黒）

【報 告】

- (1) 令和7年度事業計画及び予算について
- (2) その他
「生産性・職場環境整備等支援事業」について

【協 議】

- (1) 令和7年度北海道・東北地区歯科医師会担当理事協議会への提出議題について
 - ・北海道・東北各県に聞いてもらいたい議題があれば、8月末日までにFC1の医療管理委員会の会議室にアップしていただく。特に委員からの議題がない場合は、担当理事一任とする。
- (2) 令和7年度青森県歯科医療安全管理体制推進事業研修会について
 - ・青森、弘前、八戸の3地区の形で実施する。
 - ・配信による実施も可能とする。
- (3) 令和7年度新入会員研修会について
 - ・開催日は、理事会に一任とする。
 - ・研修内容も例年通りとする。
- (4) 新型インフルエンザ等業務計画の変更について
 - ・会員の先生方に最新の診療業務計画にあわせて作成いただくよう周知をお願いする。
 - ・定接種について、歯科診療所は、重大緊急医療提供を行う事業（重大かつ緊急の生命保護に関する医療の提供をいう）を行う事業者該当する。地域において歯科医師のいない病院と連携している会員の歯科診療所が、新型インフルエンザ等の患者が多数発生し、当該病院から人工呼吸器を装着する患者に対し専門的な口腔ケアを求められる場合は、必要に応じて特定接種の登録をお願いしたい。

登録方法は、厚生労働省 HP または、別紙の日歯業務計画の後ろから4枚目「別紙4」に記載のとおり。また、登録には、特定接種の診療継続計画の作成が必要であり登録期間は5年間となる。
- (5) 令和9年度東北地区歯科医師親善大会について
 - ・本会が当番県の9年度は囲碁大会を中止ということで、本会理事会に上程する。
- (6) 令和7年度税務講演会について

- ・テーマについて、事業承継が1つの案として挙げられたが委員会で協議をする。
- ・特に急ぐものがなければ今年度はなしとした。

(7) 救急薬剤の情報提供について

- ・令和6年度と同じ形で8月末日の青歯会報に同封して情報提供する。

(8) HIV 歯科診療ネットワーク事業について

- ・新任の委員の先生方に協力歯科診療所としてご協力をお願いしたい。
- ・HIV 感染患者さんは充分コントロールされ、ほぼウイルスがない患者さんしか回ってこないの、会員の先生方に周知する際は、名前から想像するような危険なものではないということを充分説明していただきたい。

(9) その他（なし）

【その他】

- ・歯科医院においてリチウムイオン電池を使用している AED 等を処分する時に、購入先から「リチウムイオン電池は引き取れない、歯科医院で処分してください」、と断られている事例があると情報提供があった。会員において、リチウムイオン電池を使用している場合は、事前に廃棄処分先を確認していただきたい。

【閉 会】

（佐藤 綾香 記）

地区だより 8月

青森市

- 5日 1歳6ヶ月児歯科健康診査
於元気プラザ pm1時～pm2時
- 6日 B型ワクチン予防接種・血液検査
於佐々木胃腸科内科 am10時30分～正午
- 8日 3歳児歯科健康診査
於元気プラザ pm1時～pm2時
- 9日 B型ワクチン予防接種・血液検査
於佐々木胃腸科内科 am10時30分～正午
- 18日 第4回理事会
於県歯会館2F 会議室
pm7時30分～pm8時50分
- 19日 1歳6ヶ月児歯科健康診査
於西部市民センター pm1時～pm2時
情報処理委員会
於 Web 会議 pm7時10分～pm8時
- 20日 マタニティ講座
於元気プラザ pm1時30分～pm2時30分
- 21日 第5回月例会
於県歯会館3F 大ホール
pm7時～pm7時30分
歯と口の健康週間「むし歯予防キャンペーン」の報告
説明者：地域保健委員会 担当理事
佐藤 徳志
- 22日 3歳児歯科健康診査
於元気プラザ pm1時～pm2時
令和7年度「青森市三師会第1回定時総会」及び「青森市三師会納涼会」
於モルトン迎賓館 3階「ガルシア」
pm7時～
- 26日 1歳6ヶ月児歯科健康診査
於元気プラザ pm1時～pm2時
地域医療委員会
於県歯会館2F 会議室
pm7時30分～pm8時30分
- 29日 3歳児歯科健康診査
於西部市民センター pm1時～pm2時
医療管理委員会
於事務所 pm7時30分～pm8時15分

弘 前

- 6日 弘前市3歳児歯科健康診査
於弘前総合保健センター pm0時30分
担当 高地、横山
学術講演会配信環境について打ち合わせ
会
於弘歯会館 pm0時30分
出席 依光、梅原（一）、千葉事務職員
令和7年度第1回弘前市地域包括支援センター運営協議会
於弘前市役所 pm1時
出席 石岡
- 7日 弘前市3歳児歯科健康診査
於弘前総合保健センター pm0時30分
担当 伊澤、野村
令和7年度三師会親善ゴルフ大会打ち合わせ会
於弘前市医師会館 pm1時
出席 横山
- 19日 三役会
於弘歯会館 pm7時30分
社保委員会
於弘歯会館 pm7時30分
- 20日 弘前市学校保健会第2回理事研修会
於弘前市医師会館 pm5時
出席 遠藤、澤田（祐）
- 弘前市1歳6ヶ月児歯科健康診査
於弘前総合保健センター pm0時30分
担当 毛内（裕）、関（昌）
- 21日 弘前市1歳6ヶ月児歯科健康診査
於弘前総合保健センター pm0時30分
担当 鳴海（巖）、金森
- 22日 弘前市委託保健事業に関する打ち合わせ
於あまない歯科医院 pm0時30分
出席 天内、弘前市こども家庭課3名
理事会
於弘歯会館 pm7時30分
- 23日 納涼会
於ラグリー pm6時



納涼会

- 27日 監査会
於弘歯会館 pm7時30分
- 29日 臨時月例会（Zoom 併用）
於弘歯会館、各自宅等 pm7時30分
- (1) 石岡会長挨拶
- (2) 三叉神経痛についての講話
演題「三叉神経痛についての診断と治療～脳神経外科の診療の実際～」
講師 弘前大学大学院医学研究科
脳神経外科学講座
教授 斉藤 敦志 先生
- (3) 東邦薬品(株)より
受付 Web システムの紹介
- 31日 令和7年度弘前市三師会親善ゴルフ大会
於津軽カントリーゴルフクラブ am9時
出席 竹澤、山崎、玉山、横山



三師会親善ゴルフ大会

同懇親会
於弘前パークホテル pm5時
出席 竹澤、山崎、玉山

八 戸

- 3日 八戸市休日歯科診療
於：休日歯科診療所
担当：夏堀
- 5日 1歳6ヶ月児健診
於：八戸市総合保健センター
担当：古館、澁田
- 6日 八戸市包括支援センター運営協議会
於：市庁舎
出席：熊坂
令和7年度第1回八戸市地域保健医療対策協議会
於：八戸市総合保健センター
出席：堀部会長
令和7年度第5回理事会
於：FC1上
理事会納涼会
於：八戸パークホテル 理事会終了後

- 9日 令和7年度県南四歯科医師会合同学術講演会
於：八戸パークホテル pm3時30分
演題：「最近のCAD/CAM システムによる歯冠修復装置の材料と接着システムを探る！」
講師：神奈川歯科大学大学院歯学研究科
口腔科学講座クリニカル・バイオマテリアル学分野
教授 二瓶 智太郎 先生



- 懇親会
於：八戸パークホテル pm6時45分
出席：講師 二瓶 智太郎 先生
福士県歯会長、堀部会長、柏崎、樋口、石岡、近藤（重）、松館（主）、吉田（洋一）、山本（盛）、柄本、築館（勇）、栗田（崇）、他支部：10名
- 10日 八戸市休日歯科診療
於：休日歯科診療所
担当：畑山（和）
- 11日 八戸市休日歯科診療
於：休日歯科診療所
担当：樋口
- 13日 八戸市休日歯科診療
於：休日歯科診療所
担当：古館、山本（隆）
スタッフサポート：あおもりデンタルケア（2名）
南類家デンタルクリニック（1名）
- 14日 八戸市休日歯科診療

	於：休日歯科診療所 担当：堀部会長、山本（盛）
15日	八戸市休日歯科診療 於：休日歯科診療所 担当：松館（主）、松館（秀）
17日	八戸市休日歯科診療 於：休日歯科診療所 担当：宮川
19日	1歳6ヶ月児健診 於：八戸市総合保健センター 担当：白澤、新藤
21日	市民健康づくり講座 於：八戸市総合保健センター 講師：渡辺 理平 定例会 於：八戸市総合保健センター
23日	令和7年・8年度 第3回県歯医学会 於：県歯会館 出席：柏崎、樋口、石橋（洋）
24日	八戸市休日歯科診療 於：休日歯科診療所 担当：村上 三師会麻雀大会 於：麻雀クラブパーク 参加：堀部会長、山本（仁）、遠藤、鈴木、中里（守） 団体戦：準優勝 懇親会 於：八戸プラザホテル 出席：堀部会長、山本（仁）、鈴木、中里（守）
25日	令和7年度第1回新型インフルエンザ等 対策行動計画検討部会 於：八戸市総合保健センター 出席：堀部会長 介護認定審査会 於：八戸市庁（Zoom 併用） 出席：石岡
26日	3歳児健診 於：八戸市総合保健センター 担当：薄木、大下
27日	介護認定審査会 於：八戸市庁（Zoom 併用） 出席：及川
31日	八戸市休日歯科診療 於：休日歯科診療所 担当：山口

南 黒

8日	令和7年度第一回黒石市地域ケア推進会議 於産業会館 pm1時30分 山形
24日	青森県歯科医師会会員親睦テニス大会 優勝：佐藤 晃成先生
30日	青森県警察歯科協力医会第1回幹事会 於県歯会館 pm3時～pm4時 阿保（雅）

北 五

10日	北五歯科医師会ゴルフ大会 於津軽カントリークラブ 参加者：中嶋（和）、中田、久米田（譲）、平山 優勝：中嶋（和）
-----	---



北五ゴルフ大会

19日	第4回理事会 於五所川原市民学習情報センター pm7時30分 出席者：津島、中嶋（庸）、田附（仁）、中田、高満、久米田（譲）、古川、平山、木村、飛嶋（寛）、武田、小林（寛）、坂本、飛嶋（大）
20日	青歯会報編集会議 於県歯会館 pm7時30分 出席者：木村 上十三歯科医師会 木村 英敏先生 （2024.8.17）ご逝去につき弔電
21日	西北五三師会第2回理事会 於五所川原市民学習情報センター pm7時 出席者：津島、中田、平山、久米田（譲）、田附（仁）
23日	県歯第2回常務理事会 於県歯会館 pm2時10分 出席者：工藤、小林（克） 県歯第3回理事会

30日 於県歯会館 pm.3時30分
出席者：工藤、小林（克）、久米田（俊）、木村
歯・口の健康児童生徒審査会
於五所川原市民学習情報センター pm.1時
出席者：久米田（譲）、津島、中嶋（庸）、田附（仁）、平山、田中、武田、小林（寛）、飛嶋（大）、川村（真）



歯・口の健康児童生徒審査会

あすなろ療育福祉センター診療科歯科打ち合わせ会
於県歯会館 pm.5時
出席者：飛嶋（大）（Zoom）

西つがる

1日 青森県療育福祉センター運営あり方検討会
pm.3時 Web
福士（賢）
9日 県南四歯科医師会合同学術講演会
於八戸パークホテル pm.3時
福士（賢）
12日 介護認定審査会
於つがる市役所 pm.5時30分
福士（賢）
14日 支払基金審査運営委員会
pm.3時 Web
福士（賢）
21日 つがる市1歳、6歳児健診
pm.1時30分
福士（賢）
23日 第2回常務理事会
於県歯会館 pm.2時
福士（賢）
第3回理事会
於県歯会館 pm.3時30分
福士（賢）
先輩会員との懇談会
於アップルパレス青森 pm.6時

福士（賢）
27日 よい歯と口の児童審査会
於鯉ヶ沢中央公民館 pm.3時
金澤、平田、葛西
30日 青森県警察歯科協力医会第1回幹事会
於県歯会館 pm.3時
福士（賢）、金澤
あすなろ療育福祉センター協力歯科医打ち合わせ会
於県歯会館 pm.5時
福士（賢）

むつ下北

1日 大間町乳幼児健診
於大間町総合開発センター
千代谷
5日 3歳児健診
於下北文化会館
栗佐
6日 2歳児健診
於下北文化会館
上條（厚）
8日 東通村乳幼児健診
於東通村保健福祉センター
荒蒔
9日 令和7年度県南四歯科医師会合同学術講演会
於八戸パークホテル
荒蒔、栗佐、高瀬、田中
12日 令和7年度第2回むつ市総合開発審議会
於むつ市役所
高瀬
22日 1歳6ヶ月児健診
於下北文化会館
田中
23日 県歯第3回理事会
於県歯会館
栗佐
24日 下北半島みちづくり総決起大会
於下北文化会館
上條（厚）
27日 ハローベビー教室
於下北文化会館
小田川（聡）
29日 8月例会
於事務所
30日 令和7年度むつ下北地区 歯・口の健康児童審査会
於大湊小学校
診査員 小田川（秀） 上條（厚）



令和7年度 歯・口の健康児童審査会



令和7年度 歯・口の健康児童審査会

青森県警察歯科協力医会第1回幹事会
於県歯会館
高瀬、田中
マエダ本店 健康ブース

31日



歯・口の健康児童審査会



歯・口の健康児童審査会



歯・口の健康児童審査会

上十三

6日 役員会
於三沢市ホテルグランヒルつたや



役員会

9日 令和7年度県南四歯科医師会合同学術講演会
於八戸パークホテル
出席 浅原、伊藤、大友、近藤、月館、坪田、濤岡、山木（昭）、山木（翔）

19日 歯・口の健康児童審査会
於三沢市立三沢小学校
担当 黒田（政道）、昆、高田、坪田、福井、山木（昭）、吉田

20日

十和田市3歳児歯科健診
於十和田市保健センター
担当 佐藤
十和田市1歳6ヶ月児歯科健診
於十和田市保健センター
担当 坪田
二十日会
於三沢市当り松
幹事 芦原



二十日会

- 21日 十和田市2歳児発達歯科健診
於十和田市保健センター
担当 福井
- 22日 広報・情報委員会 (Web)
- 25日 地域保健委員会 (Web)
- 26日 北門会
於野辺地町おおにし
幹事 久保田 (徹)
- 27日 医療管理委員会 (Web)

三戸郡

- 21日 歯と口の健康児童審査会
於南部町「チェリウス」 pm2時
赤穂、稲村、小村 (徳)、佐藤、中村、永野、
松尾 (紘)、船越 (朋)



歯と口の健康児童審査会

- 23日 県歯理事会
pm3時30分 Zoom
佐藤
- 24日 県歯親善テニス大会
於マエダアリーナ am9時
- 30日 青森県警察歯科協力医会第1回幹事会
於県歯会館 pm3時
小村 (徳)

青森県歯科医師会・青森県歯科医師協同組合共催 学術講演会

日時 令和7年7月5日(土) 16時～
場所 青森県歯科医師会館3F大ホール

学術委員会委員 工藤 仁志

7月5日青森県歯科医師会館にて、青森県歯科医師会・青森県歯科医師協同組合共催学術講演会が開催されました。講師に青森県立中央病院 歯科口腔外科 部長 星名 秀行先生を迎え、会場参加、オンライン参加合わせ70名の歯科医師、歯科衛生士等の医療従事者が聴講しました。

下顎埋伏智歯抜歯から、MRONJ、インプラント、病診連携など幅広く講演していただき総スライド枚数は340枚とかなりのボリュームだったのですが、星名先生の軽快な語り口もありあっという間の2時間でした。

講演の中で特に重要に感じたことを記載いたします。

① 下顎埋伏智歯抜歯、下顎枝外科解剖、臼後管

- ・下顎智歯抜歯における下歯槽神経知覚異常の発生率は国内では0.35～5.5%

患者さんには1～5%程度と説明するのが妥当

- ・麻痺が出現した場合、8割の人は半年程度で回復するが、2割程度の人は遺残することがある

- ・下歯槽神経知覚異常発生リスク因子(抜歯時注意が必要)

患者：高齢者 女性>男性

麻酔法：全身麻酔>局所麻酔

パノラマ X線：Pell-Gregory分類ⅢC

下顎管と智歯の重なり

根尖部の白線の消失

下顎管の走行の屈曲

CT：下顎管が舌側・根尖間を走行

骨壁の消失 下顎管の変形

術中所見：下顎管の露出



- ・術式における予防策
骨削をやや大きくする
適宜分割

下顎管の位置を確認しながらヘーベル等を使用し、状況によっては鉗子を用いる

- ・その他気をつけること
下顎管の圧迫像(ダンベル状、三日月状)は危険である
タービンの使用はバーが折れる危険あり。
5倍速を使用する

歯冠を外向きに分割する
抜歯後の搔爬は7番遠心のみ行う

- ・臼後管について
臼後管は動脈、静脈および神経から構成される。

臼後管(孔)の頻度(片側)：22%(星名先生の自験例)

臼後孔の位置：臼後三角(第三大白歯遠心)
が多い

出血は電気メスで止める

② MRONJ

・MRONJの頻度

患者	MRONJ 頻度
がん—静注 BP	100人に1人（1%）
骨粗鬆症—経口 BP	1万人に1人（0.01%）
骨粗鬆症（経口 BP）はがん（静注 BP）より100倍低い	

2016年ポジションペーパー

・青森県立中央病院歯科口腔外科における
MRONJ 患者の症例からの考察

対象調査機関：2007年1月～2024年12月までの18年間

対象患者数：受診した MRONJ 患者は250例
平均年齢は73.9歳

BP 製剤 71症例（ボナロン21例、フォサマック11例、リカルボン11例、他）

注射用製剤179症例（ランマーク83例、ゾメタ43例、プラリア32例、他）

発症部位：上顎のみ71例 下顎のみ151例
上下顎28例

発症の原因：義歯による褥瘡75例、歯科医院での抜歯71例、歯周病44例、他

観血的処置を施した症例：86例（ステロイド併用22例）

観血処置の結果：治癒良好64例（ステロイド併用10例）、
一部骨露出23例（ステロイド併用6例）

結論：最近の傾向は義歯による褥瘡によるものが増加している。

ステロイド併用症例は難治性を示す傾向に。

MRONJ に対し口腔ケアはもちろん、観血的処置を行うことは有効。

2023年ポジションペーパーからも顎骨壊死を予防する観点から医歯薬連携が重要である

③ 口腔癌

・発生部位の舌と歯肉で全体の6割を占める（他は頬粘膜や口唇、口蓋など）

・癌が大きくなると（ステージが進むと）、生存率は大きく低下する。

・早期発見、早期治療のため、癌の疑いがある患者さんに遭遇したら、外来へ直接電話をしてもいい。（口腔外科外来017-726-8207 通常の紹介システムでは、予約

が一月近く先になってしまうため）

・特に舌癌の疑いがある患者さんや重度感染症の患者さんはすぐに連絡する

④ インプラント

・口底癌等により失われた広範囲の顎骨を再建するためには、現在では3D シュミレーションを用いて下顎骨再建を行っている。

・インプラントオーバーデンチャーではロケーターアバットメントが有効

・現在ではGBRを行う際は、自家骨+ボナークを補填材として利用

・自家骨採取部位は麻痺が少ない下顎枝部から採取することが多い

・現在はトップダウントリートメント（補綴主導型）でインプラント治療を進めていくので、理想的な埋入ポジションに骨や歯肉が足りなければ、ボーングラフト、ティッシュグラフト等を行う。より精密な術前診査や、ガイドドサージェリー等の活用が非常に重要である

・下歯槽動脈損傷を回避するためには、下顎管より3mm 余裕を持たせてドリリングをする。ドリルの実際の長さや埋入深度は微妙なズレがあるので、そこは十分考慮する

・特に重大な出血のリスクがある舌側穿孔を回避するため、CT シュミレーション、舌側フラップの剥離、牽引、ショートインプラント使用の検討、ドリリング時の皮質骨の抵抗を感じたらエンジンを止める等の対策が必要

・後からトラブルにならないように、インプラント治療前には術前説明書と同意書は必須

個人的にもいつも大変お世話になっている青森県立中央病院の星名先生の講演に参加し、改めて術前診査の重要性、リスク回避の術式の見直し等、自分の臨床に思い当たるこ

とが多数あり、明日からの診療に取り入れようと思いました。また、講演の中に実際私が星名先生に紹介した患者さんのスライドも出てきて、元気に何でも食べれるようになった患者さんの姿を見れてとても嬉しく感じました。この場をお借りして星名先生には大変感

謝申し上げます。

一般 GP にとって青森県立中央病院歯科口腔外科の存在は大変心強く、頼もしい存在です。これからも今まで以上に連携を取り合い、共に地域医療を支えていく必要があると強く感じました。



歯科器材の総合商社

株式会社 シマヤ

- ☐ 本社：青森市松原3-10-3 ☎017-775-2477
- ☐ 八戸支店：八戸市日計1-2-40 ☎0178-20-5770
- ☐ 秋田営業所 ☐ 函館営業所 ☐ 盛岡営業所



第50回青森県歯科医師会会員親睦ゴルフ大会報告



◎日時 令和7年7月21日(月・祝)
◎場所 青森カントリークラブ



青森市歯科医師会 村上 公克

今年で3回目となったJLPGA ステップアップツアー青森レディースオープンが閉幕した翌々日の7月21日に第50回青森県歯科医師会会員親睦ゴルフ大会が開催されました。アマチュアの私たちがプロゴルファーのコースセッティングでプレーすることはなかなか無いので折角ならやってみたいとのことで、ここ3年間はこの日程で開催しております。

白取同好会会長の開会の挨拶、ルール説明の後、記念の集合写真を撮影しました。

今回初めて青森県立中央病院歯科口腔外科部長の星名先生が参加され、八戸の大里先生と共に始球式を行っていただきました。その後順次十和田コースからのスタートとなりました。

50回の記念大会として特別なことができればよかったのですが、コロナ禍で他地域との交流が控えられて以降、参加者もあまり多くなく、盛り上がりには欠けた感はありません。ただ、参加者の高齢化が進みシニアの部の割合が高くなってきましたので、今回は一般の部とシニアの部を完全に同等の扱いとしました。そのため、ドラコン、ニアピンのフラッグがたくさんあって(ADGも併催だったので更に増えた)戸惑ったかもしれませんが、お許しください。

私は19日の決勝ラウンドで女子プロのカート運転手をしていましたので、大体のコースコンディションは把握していたつもりでしたが、プロのように狙ったところへ打てるはずもなく、試合後で整備前のコースは更にラフが伸びていて、ラフに入ったボールは探すのにも脱出するにも時間がかかり、ただでさえ猛暑で大変な状況なのに、ちょっとつらい一日になりました。ただ、ペリア戦だからと最後まで諦めずにラウンドした結果運よく優勝できました。有難うございました。



体調に気をつけてラウンドしましょうというインフォメーションもあり、各自の暑さ対策も万全で全員が無事完走しましたが、早いグリーン、深いラフを十分に経験しましたので、次年度以降はもう少し楽な季節に開催しようということになりました。

また、国スポの関係で東北歯連の大会が一年延びて再来年ということになっていますが、来年、再来年の会員親睦ゴルフ大会、さらに東北歯連のゴルフ大会も青森カントリークラブで開催の予定です。

出来るだけ多くの会員の参加をお願いしたいと思います。

第50回青森県歯科医師会会員親睦ゴルフ大会優勝記

シニアの部優勝

青森市歯科医師会 牧 和宏

自由民主党が結党以来初となる、衆参両院での過半数割れが確定した参議院選挙の翌日、第50回青森県歯科医師会会員親睦ゴルフ大会がJLPGのステップアップ競技を終えたばかりの青森カントリークラブで開催されました。日本の政治の節目となり得るかもしれない時に、ちょうど半世紀50年の歴史を刻んできた青森県歯科医師会の親睦ゴルフ大会が行われた訳です。

当日は梅雨が明けたばかりで夏本番。恒例のオープンセレモニーの後、殺人的な暑さの中でゴルフ大会が始まりました。競技は誰にでも優勝のチャンスがあるダブルペリア方式で、70歳を境に一般とシニアの部門に分けてそれぞれ争われました。

その結果、幸運にもシニア部門で優勝する事ができ、存外の喜びを感じております。50周年という節目のゴルフ大会で、日本政治の節目となるかもしれない日に、思いがけずに優勝できたわけですから、私のゴルフもこれを節目に……。



令和7年度青森県学校歯科保健研究大会

大会テーマ～児童生徒の生活習慣病を口腔衛生の立場から考える～

日時: 令和7年7月24日(木) 場所: 青森県歯科医師会館および動画視聴

主催: 青森県教育委員会・青森県歯科医師会 共催: 青森県学校保健会

学校歯科委員会 委員 中村 純子(三戸郡歯科医師会)

令和7年7月24日(木)に青森県歯科医師会館3階大ホールにて「歯及び口腔に関する保健活動について、実践発表や講演等を通して理解を深め、学校における歯科保健指導の充実を図ること」を目的に青森県学校歯科保健研究大会が開催されました。参加者は会場参加26名、関係者13名、動画配信申込53名の合計92名でした。

実践発表「小学校、中学校における歯科保健活動の実践について」

小学校: つがる市立森田小学校 養護教諭
野呂 裕佳子氏(前任校つがる市立
稲垣小学校)



中学校: 八戸市立三条中学校 養護教諭
下村 宏子氏



講演: 「口腔機能発達不全症と早期矯正治療について」

講師: 田附歯科医院 院長 田附 良仁氏

つがる市立稲垣小学校は令和7年度は特別支援学級を含め85名が在籍している。令和



田附先生

4年度から令和6年度の3年間の生徒の口腔内の状況は良い状態の児童とそうではない児童の二極化が生じている。稲垣小学校では歯・口の健康に関する意識の継続を図るため年間計画に基づき「集団指導」「個別指導」「保護者への啓発」を組み合わせ児童が指導内容を「自分ごと」と捉えることができるように留意している。年間計画の主な取り組みは

- ①給食後の歯みがき(毎日)
- ②年2回の歯科健康診断の実施と事後措置
 - 事後措置1 歯科健康診断結果に合わせたミニ賞状配布、保健便りでの紹介
 - 事後措置2 健康課題別の小人数指導
 - 事後措置3 受診勧告の工夫(夏休み二者面談時の再勧告)

③歯・口の健康に関する学級指導(45分)
④家庭でのカラーテストの実施(冬休み)
⑤歯みがきカレンダー(夏休み・冬休み)
である。徐々にではあるがう蝕罹患率は下がってきた。小規模校は多くのう蝕を有する児童が少数であっても全体平均を押し上げることから個別な指導がより一層重要となる。家庭・関係機関と連携しながら継続的な活動をしていくことが二極化の解消には不可欠であ

る。歯・口の健康について児童が「自分ごと」として考え守る意欲と実践力を育てる活動を行えるよう今後も努力して行きたい。

八戸市立三条中学校は令和7年度は特別支援学級を含め267名の生徒が在籍している。生徒の口腔内の状況はう蝕罹患率は減少傾向にあるものの歯肉・歯垢の付着が悪化傾向にある。三条中学校の歯科保健活動の取り組みは

- ①「口腔診査保健調査票」の活用
- ②養護教諭による歯みがき指導
- ③生徒保健委員会による歯みがきチェックの実施
- ④夏休みにおけるカラーテスターの実施
- ⑤ほけんだよりや参観日資料による生徒・教職員・家庭への周知
- ⑥三者面談を活用した家庭への啓発

である。その中で特に力を入れているのが①の「口腔診査保健調査票」の活用と②の養護教諭による歯みがき指導である。「口腔診査保健調査票」の活用により今まで見逃されていたかもしれない顎関節についての受診につなげられると考える。また「口腔診査 保健調査票」の活用により生徒の歯の健康に関する興味・関心を高め、学校歯科医より直接アドバイスを貰うことにより口腔内環境に対する不安の解消にもつながっていると考えている。養護教諭による歯みがき指導では昼休みを利用してカラーテスターを活用した個別の歯みがき指導を実施している。口腔環境が良くない生徒に対する個別指導の実施は継続して行い、う蝕・歯肉炎予防や口腔内環境の向上に努めていく必要があると思われる。また学校で関わっていく以上に保護者の協力が不可欠であり学校・家庭・医療機関との連携やつながりを大切にしながら今後とも取り組んでいきたい。

続いて五所川原市でご開業の田附歯科医院院長 田附 良仁先生より「口腔機能発達不全症と早期矯正治療について」、田附先生が臨床で取り組んでおられる顎顔面矯正治療の実例を交えながら口腔機能発達不全症の背景と対策・早期矯正治療の意義について講演を頂きました。

子どもたちの健やかな成長と発達を支える上で歯科医療の果たす役割は年々重要性を増している。とくに「口腔機能発達不全症」は歯並びや咬み合わせの問題にとどまらず、呼

吸・咀嚼・嚥下・姿勢といった全身機能と密接に関係している。「口腔機能発達不全症」は「成長期に必要な口腔機能（咀嚼・嚥下・発音・呼吸など）が年齢相応に獲得されない、あるいは発達の停滞や偏りが見られる状態を指し、日本歯科医学会では評価チェックリストをもとに、食べる機能・話す機能・その他の項目から複数該当する場合に診断することが推奨されている。近年の食の軟化、生活習慣の変化（早食い、テレビを見ながらの食事、夜型生活）運動不足などが子どもたちの成長環境に影響を与え、「子どもロコモ」や「発達性咀嚼障害」を引き起こす要因となっている。機能の異常が形態を歪め、形態の異常が機能障害を招くという「負のスパイラル」は正しい矯正介入によってこのスパイラルを断ち切ることができる。早期矯正治療（上顎急速拡大 Hyrax、牽引装置 MPA、下顎の L.A. など）を適切に行う事で口腔内空間の拡大や舌の位置の改善、気道確保などが達成でき機能改善が促進される。装置は6～7歳ころ（第一大臼歯萌出期）から治療を開始することで永久歯列完成前に健全な発育方向へ誘導できる。子どもの「お口ぼかん」や「くちゃくちゃ食べ」、あるいは「発音の不明瞭さ」など日常の中に口腔機能発達不全症の兆候が隠れている。養護教諭の視点こそが、早期発見・早期介入の鍵となる。歯科医院だけでは生活環境や習慣まで把握することは困難であり学校での観察と家庭での状況、歯科での所見をつなげることが子どもの成長にとって何より重要である。「成長発育」と「フレイル」は合わせ鏡であり子ども時代にしっかりとした形態と機能を育てることは老年期の予備能力の高さにつながると考える。私たち歯科医師はその入口を担う「成長の伴走者」としての役割を果たすべきだと考える。



令和7年1月から7月までの警察歯科医等の活動状況一覧表

青森県警察歯科協力医の活動状況について、ご報告いたします。

No.	延べ 人数	発見月日 (実施日)	歯科医師名	事案の概要	鑑定・処理状況	備考
1	1	R7.5.9 (実施日) R7.5.19	上北郡野辺地町字野辺地 116番地1 かくたま歯科医院 伊藤 真	野辺地町内の草地で発 見された頭骨	発見された頭骨は、昨年度から行 方不明となっていた者の可能性があ ったため、同人の生前の通院先であ る、かくたま歯科医院から口腔写真 等を入手した上、警察歯科医である 近藤 磨史に歯牙鑑定を依頼したと ころ、同一人として矛盾しないとの 結果が得られた。	身元特定
	2		上北郡野辺地町字野辺地 1番地42 近藤医院歯科 近藤 磨史			
2	3	R7.4.5 (実施日) R7.5.22	【警察医歯科医】 つがる市木造清水47番地 葛西 歯科診療所 葛西 治千代	つがる市内の海岸で発 見された身元不明男性 死体	御遺体は、身元確認につながるよ うな所持品がなく、各種捜査を実 施するも身元特定に至らなかったた め、警察歯科医である葛西 治千代 に対し、歯牙鑑定を依頼の上、デン タルチャートを作成したものである。 →青森県歯科医師会を通じて全国手 配を実施	身元不明
3	4	R7.5.22 (実施日) R7.5.30	弘前市大字城西4丁目1番地13 やがわ歯科医院 矢川 智之	弘前市内の住宅で発見 された高度腐乱身元不 明女性死体	御遺体は、発見場所に居住の者と 思料されたことから、同人の生前の 通院先である、やがわ歯科医院から デンタルチャート等の資料を入手の 上、警察歯科医である石岡 隆弘に 歯牙鑑定を依頼したところ、同一人 である可能性が極めて高いとの結果 が得られた。	身元特定
	5		弘前市大字松森町75番地1 石岡 歯科医院 石岡 隆弘			
4	6	R7.6.28 (実施日) R7.7.28	【警察歯科医】 上北郡野辺地町字野辺地 1番地42 近藤医院歯科 近藤 磨史	横浜町内の海岸で発 見された高度腐乱身元不 明男性死体	御遺体は、身元につながる所持品 がなく、指紋及びDNA型によるデ ータベースとの照合によっても身元 特定に至らなかったことから、警察 歯科医である近藤 磨史に対し、歯 牙鑑定を依頼の上、デンタルチャー トを作成したものである。 →青森県歯科医師会を通じて全国手 配を実施	身元不明

令和7年度津軽四歯科医師会学術講演会

日 時 令和7年12月6日（土）15時～17時30分
会 場 FOREST BULE（フォレストブルー）
五所川原市旭町59 TEL：0173-34-5002
講 師 平野 浩彦 先生
（東京都健康長寿医療センター歯科口腔外科部長／研究所研究部長）
演 題 認知症の人の口を支える視点：「出来ない」理由にしないために
対象者 青森県歯科医師会会員・会員診療所スタッフ
他のメディア等では聴けない平野先生のご講演です
（配信・オンデマンドはございません）
懇親会 同所にて 18時～20時（歯科医師会会員のみ） 6,000円

＜参加申し込み＞

- ・津軽四歯科医師会の方：所属歯科医師会の学術委員へお願いします
- ・津軽四歯科医師会以外の方：北五学術委員長 古川 由美子までメールもしくはFAXにてお願いします

＜問い合わせ先＞ 北五歯科医師会 学術委員長 古川 由美子

ゆみこ歯科クリニック TEL 0173-69-1020

E-mail yumiko-d@zg7.so-net.ne.jp

～会場駐車場に限りがあります。お車でおいでになる方はご相談ください～

令和7年度津軽四歯科医師会学術講演会申込書(FAX 用) 送付先：ゆみこ歯科クリニック（FAX 0173-69-1020）

氏 名

所属歯科医師会

E-mail

スタッフ参加者氏名

＜懇親会＞

参 加 ・ 不 参 加

編集後記

▶先日、盛岡の三大麺のひとつ、盛岡冷麺のスイカ味を食べました。これが思いのほか美味しくて、セットでスイカジュースとスイカのマリネ付き。さらにテーブルの上のルーレット式おみくじまでスイカ仕様。お土産もスイカ2玉買ってスイカを満喫した夏のある日でした。写真は白黒で分かりにくいですが、全部真っ赤。

(澤田 剛光)



▶長年にわたり、青歯会報の編集を手がけてくださった印刷会社の鈴木さんが定年退職となり、送別会が開かれた。

前任の編集委員古川 由美子先生と共に、皆で昔話に花が咲き、楽しい会となった。

長年青歯会報を支えていただき感謝である。後任の方と共に、今後も青歯会報を盛り上げていきたい。

(黒田 政道)

▶他の編集委員も書いている通り、今号の編集を最後に、長年お世話になってきた長尾印刷の担当・鈴木さんが現場を離れることになった。古くは南黒の成田 文治先生からの担当だそうで、ある意味誰よりも青歯会報や編集委員会の内実をご存じの方である。代表して現編集委員や前編集委員の古川先生と慰労会をさせてもらった。長年無理を言ってきたと思いますが、本当にありがとうございました。

(木村 匡孝)

青歯会報 No.634

令和7年9月30日発行

編集責任者 木村 匡孝
 編集委員 澤田 剛光、黒田 政道
 発行者 一般社団法人青森県歯科医師会
 〒030-0811 青森市青柳一丁目3-11
 ☎017-777-4870 FAX722-4603
 印刷所 長尾印刷株式会社
 〒030-0931 青森市平新田字森越17-1
 ☎017-726-7121 FAX726-9237

青森県歯科医師協同組合のご案内

当組合は、組合員の相互扶助の精神に基づき、組合員のために必要な共同事業を行い、もって組合員の自主的な経済活動を促進し、かつ、その経済的地位の向上を図ることを目的として、下記商品の斡旋・取扱いをしております。

- ① 総合火災共済、自動車事故費用共済、自動車事故総合保障プラン、医療総合保障共済等（青森県火災共済協同組合）
- ② 生命保険の団体契約（富国生命相互会社）（東京海上日動あんしん生命保険㈱）（SOMPO ひまわり生命㈱）
- ③ 損害保険の団体契約（㈱損害保険ジャパン：所得補償保険、傷害総合保険、歯科医師賠償責任保険）
（東京海上日動火災保険㈱：所得補償保険、がん保険、介護保険、火災保険、自動車保険、ゴルファー保険）
- ④ 警備保障の紹介（セコム㈱）
- ⑤ 診療報酬明細書用紙の斡旋
県内歯科材料商に斡旋しておりますので、お取引のある材料商へご注文下さい。
- ⑥ リサイクルトナーの斡旋（㈱ワールドコミュニケーションズ）
- ⑦ デンタルローンの紹介（㈱アプラス）
- ⑧ 医業経営支援活動業務（㈱リスクマネジメント・ラボラトリー）
- ⑨ 車両買取サービスの斡旋（㈱JCM）

上記以外にも組合員の方々に随時商品等のご案内しております。

○当組合では組合員を募っております

青森県歯科医師会会員で歯科医業を行う事業者であり、組合の地区内に診療所を有しているのであればご加入できます。

ご加入の場合は、下記連絡先へお申し出いただき、所定の加入申込書にご記入のうえ、出資金10,000円を添えて当組合にお申込み下さい。

なお、出資金は当組合脱退時に返還となります。

●問い合わせ先

〒030-0811 青森市青柳一丁目3-11 青森県歯科医師会館内
青森県歯科医師協同組合（担当：豊嶋）
TEL017-777-4870・FAX017-722-4603